

復興道路・復興支援道路の現地説明会を開催します

南三陸国道事務所では、復興道路等の平成30年度・31年度の開通を目指し、『三陸沿岸道路』及び『東北横断自動車道釜石花巻道路』の整備を進めております。

今月17日に唐桑高田道路の一部区間が7月28日、ならびに吉浜釜石道路の一部区間が8月11日と開通日を発表したところですが、このたび、報道関係者の皆様を対象に今年度開通予定の道路など工事の進捗状況を見て頂くための現地説明会を開催することと致しました。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

1. 日 時： 平成30年7月24日(火) 9:00～17:30

2. 集合・解散場所： 別紙のとおり

3. 主な現地案内場所(事業箇所位置図参照)

(1) 午前：三陸沿岸道路(釜石山田道路)

釜石花巻道路(釜石道路)

(2) 午後：三陸沿岸道路(吉浜釜石道路、唐桑高田道路)

※上記道路の中で主要構造物(橋、トンネル)とICを中心にご案内します。

※集合場所からは、マイクロバスでの移動となります。

※都合による自車移動、午前のみや午後からの参加などについては、ご相談下さい。

※昼食・休憩の場所は南三陸国道事務所大会議室の予定です。

4. 参加希望の方は、別添参加申込書に必要事項を記入のうえ、平成30年7月23日(月)正午までにFAX又はメールにて参加申込書の返信をお願いします。

※マイクロバスの都合上、1社につき最大2名とし、先着18名までとします。

【発表記者会】

岩手県政記者クラブ、釜石記者クラブ、宮古記者クラブ、大船渡記者クラブ、東北専門記者会

問 い 合 わ せ 先

国土交通省 南三陸国道事務所

〒026-0301 釜石市鶴住居町第13地割1-4

(代表)電話：0193-28-4731

副所長 古川 哲治(内線204)

建設専門官 佐藤 孝志(内線514)

南三陸国道事務所のホームページ <http://www.thr.mlit.go.jp/minamisanriku/index.html>

南三陸国道事務所 復興道路等現地説明会 参加申込書

☆報道関係対象☆

(申込日 平成30年 7月 日)

社 名	
連 絡 先	○申込者氏名： _____ TEL _____ FAX _____ 携帯 _____ E-mail _____

※連絡先申込者氏名には、参加者の中から代表の方の氏名を記載願います。

【現地説明における注意事項】

- ① 災害若しくは工事現場の都合により、見学中止、途中打ち切り、日程や見学場所の変更が生じる場合もありますので御了承願います。
- ② 服装は、現場見学に適した動きやすいものでお願いします。
靴は、長靴又は汚れても良いスニーカー等を、各自で準備お願いします。
ヘルメットは、当方で準備いたします。
- ③ 現場間移動につきましては、当方で車両（マイクロバス）を準備いたします。

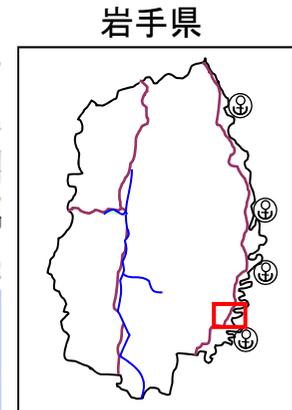
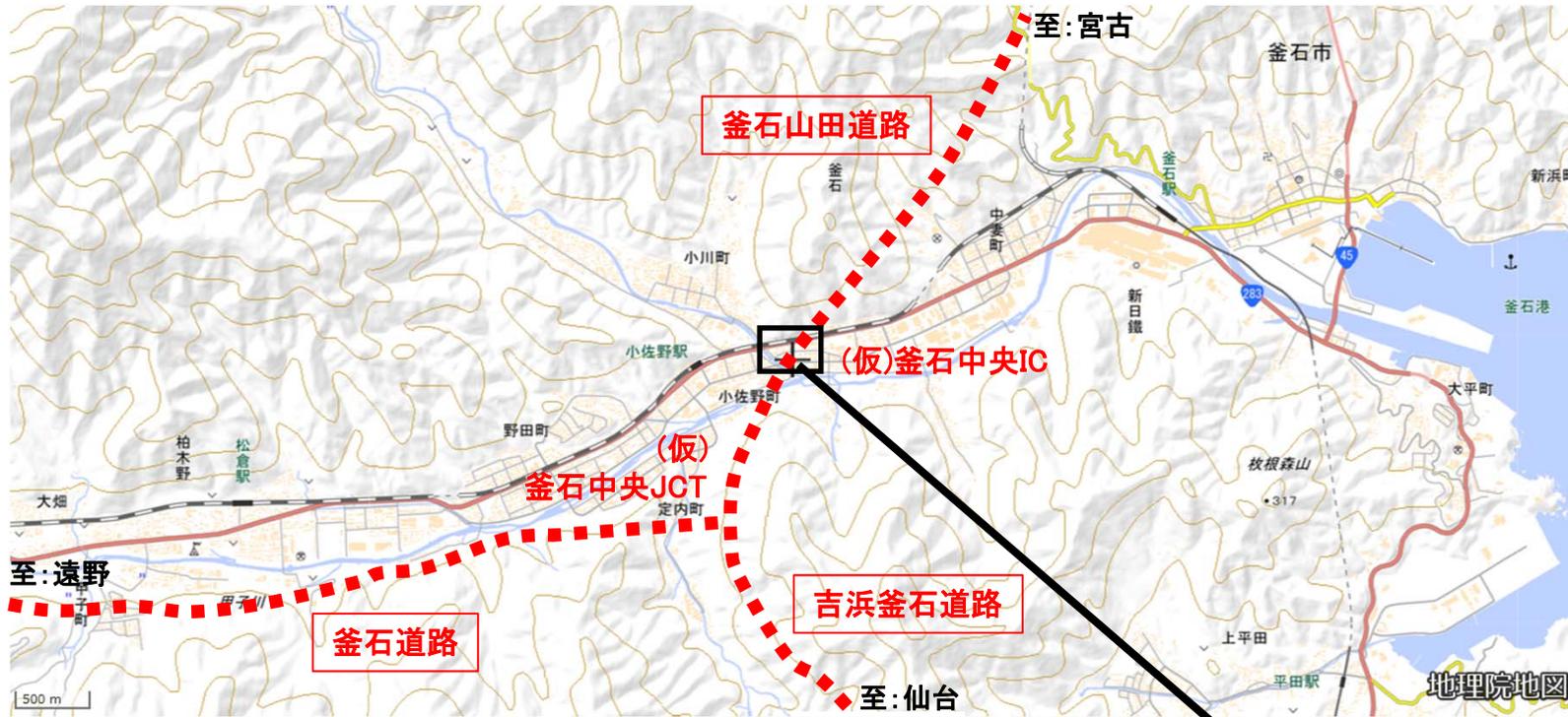
※本申込書は、平成30年7月23日(月)正午までに送付をお願いします。

参加者氏名	現地説明会			昼 食 (弁当・お茶)	備 考
	全日程	午前のみ	午後のみ		

- ※ 参加者は、1社最大2名までとします。
- ※ 現地説明会は、参加希望する欄に○を記入して下さい。
- ※ 昼食をご希望の方は昼食の欄に、○または×を記入して下さい。
なお、実費（600円程度）徴収致します。
- ※ 都合による自車移動、午前のみや午後からの参加などについては、ご相談下さい。

国土交通省 南三陸国道事務所 工務課 佐藤 孝志 あて
 〒026-0301 岩手県釜石市鶴住居町第13地割1-4
 TEL：0193-29-1625 FAX：0193-29-1645
 携帯：080-2830-1956
 E-mail：thr-minamisanriku01@mlit.go.jp

別紙 (集合・解散場所)

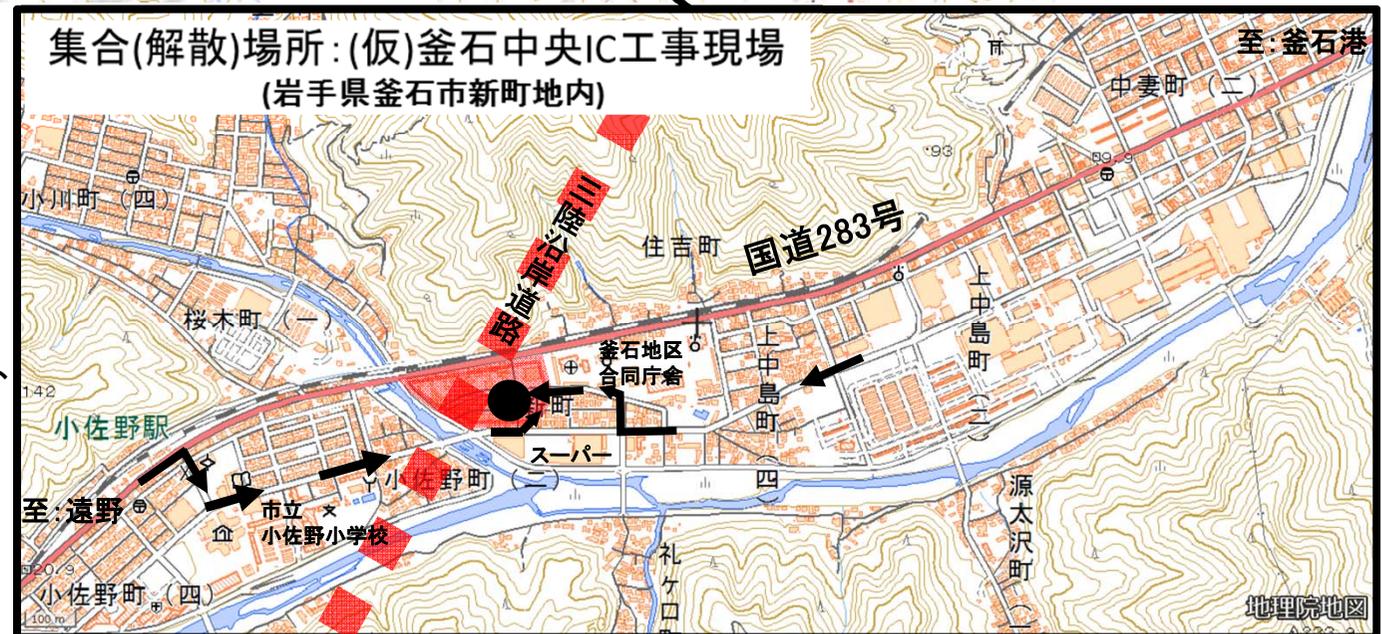


『この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地図(タイル)を複製したものである。(承認番号 平29東複、第33号)』

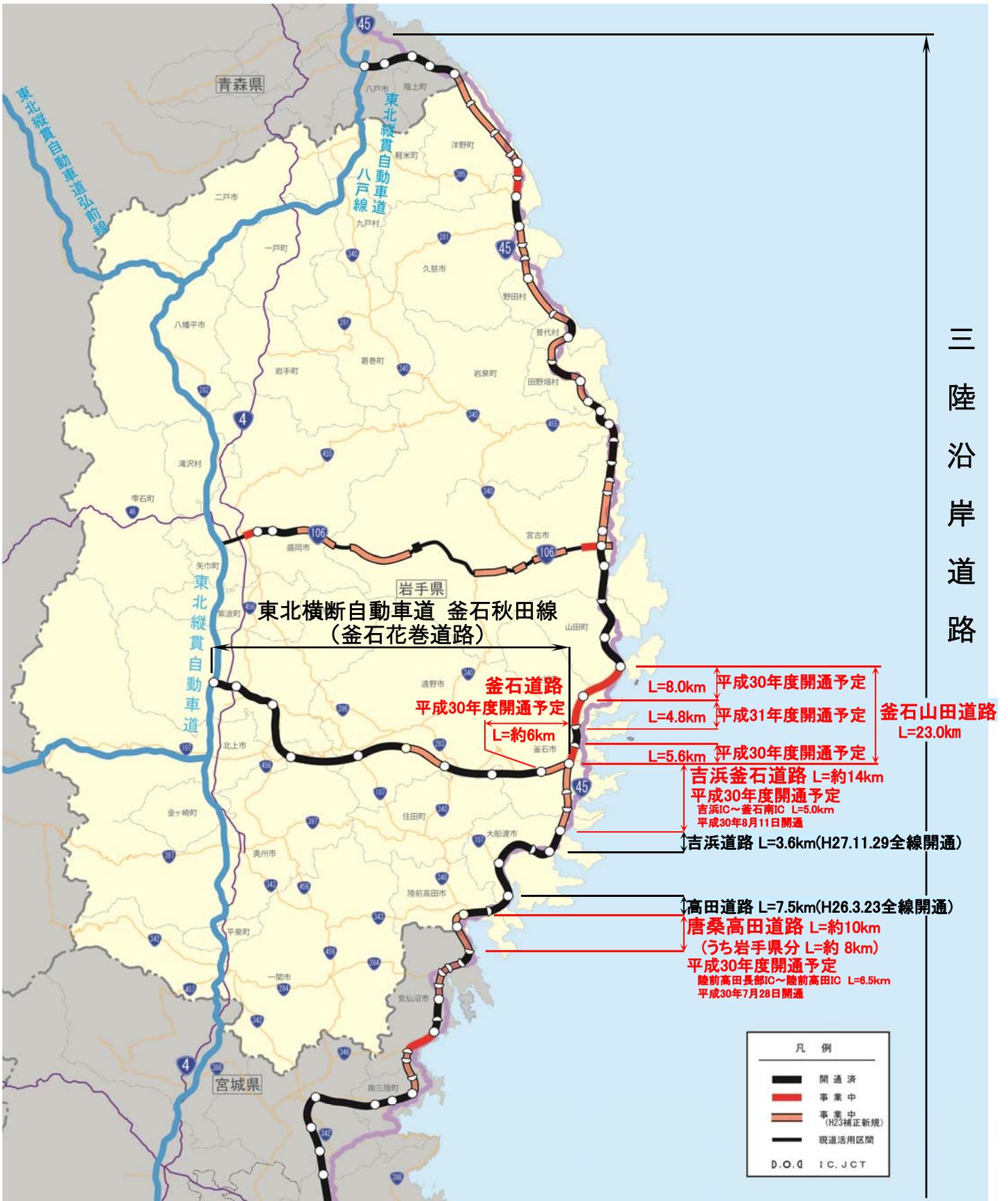
★工事現場への進入について

- (1) 国道283号遠野方面からは、JR小佐野駅前交差点を右折し、新町から進入願います。
- (2) 国道283号釜石港方面からは、新町から進入願います。

※ 国道283号から工事現場へは直接進入できません。



南三陸国道事務所管内 事業箇所位置図



緊急輸送道路の信頼性確保

【唐桑高田道路】

- ◆東日本大震災では、津波被害により国道45号等の幹線道路で通行止が発生。
- ◆国道45号が通行止めの場合、大船渡市から気仙沼市の迂回は通常約3倍の約121分。全線開通後は約33分と約7割短縮。
- ◆今回の開通により現道の通行止め区間が回避され、大規模災害時においても寸断されない強靱で信頼性の高い道路ネットワークを確保。



▼写真① 津波で流出した気仙大橋



▼今回開通区間拡大図



通行の安全性を確保

【吉浜釜石道路】

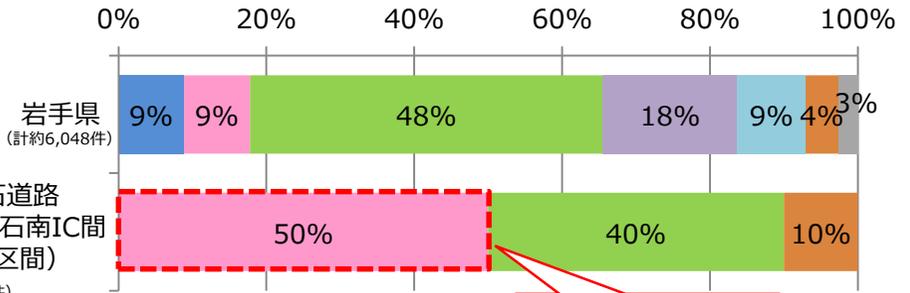
- ◆ 現道区間は約 4 割が線形不良箇所であり、事故の半数が正面衝突。
- ◆ 今回の開通により、重大事故につながる正面衝突事故の割合が多い区間を回避し、通行の安全性を確保。

▼ 現道の隘路および死傷事故発生箇所



▼ 事故類型別発生件数の割合

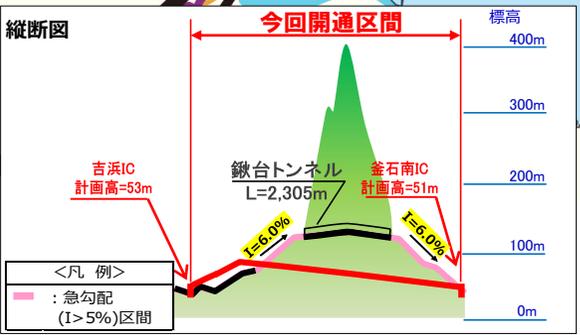
■ 人対車両 ■ 正面衝突 ■ 追突 ■ 出合頭 ■ 右左折 ■ その他車両相互 ■ 車両単独



半数が「正面衝突」

吉浜釜石道路並行区間現道では、**重大事故につながる正面衝突事故が最も多い。**

※ 重大事故: 死者又は重傷者を生じたもの
 資料: H25~H28イタルダデータ



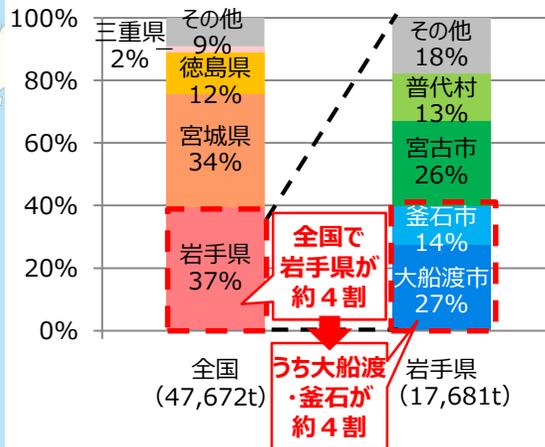
地域産業の復興支援

【唐桑高田道路】
【吉浜釜石道路】

- ◆水産資源が豊富な三陸沿岸地域では、水産物や加工品の輸送で三陸沿岸道路を利用。
- ◆なかでも、岩手県はわかめ類収穫量が全国1位で、そのうち約4割が大船渡市や釜石市で収穫。
- ◆三陸沿岸道路の延伸により、輸送時間短縮による品質保持や輸送効率のさらなる向上が期待され、地域産業の復興を支援。

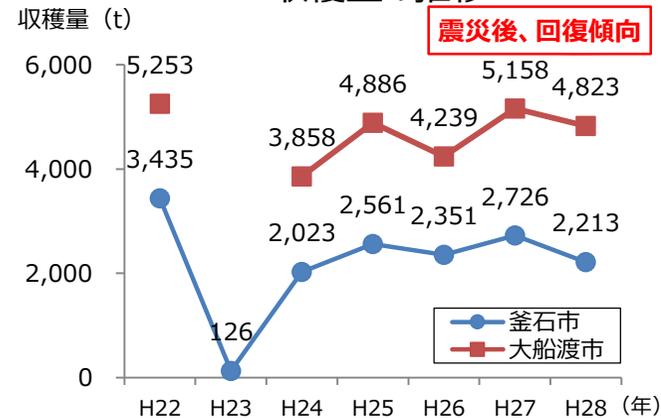


▼わかめ類収穫量 (H28年)



資料：H28海面漁業生産統計調査（農林水産省）

▼大船渡市・釜石市のわかめ類収穫量の推移



資料：海面漁業生産統計調査（農林水産省）
※大船渡市H23統計値なし

▼大船渡産三陸わかめ



出展：大船渡市役所ホームページ

《水産業者の声》

- ・「生わかめ」は品質を保持したまま運搬する必要があります。
- ・開通後は、急カーブ急勾配が解消されるため、品質保持につながり、取引加工場・業者が多い大船渡、陸前高田、気仙沼、石巻からも喜ばれると思います。
- ・所要時間短縮により、漁獲時間を長く確保でき、1度の輸送でより多くの製品輸送が可能になると期待しています。

(H30.5 唐丹漁協ヒアリング結果)

《輸送業者の声》

- ・三陸沿岸道路の開通による所要時間短縮は、燃費向上や、時間に余裕を持った目的地到着等、輸送効率化が期待されます。

(H30.6 輸送事業者ヒアリング結果)

観光振興の支援

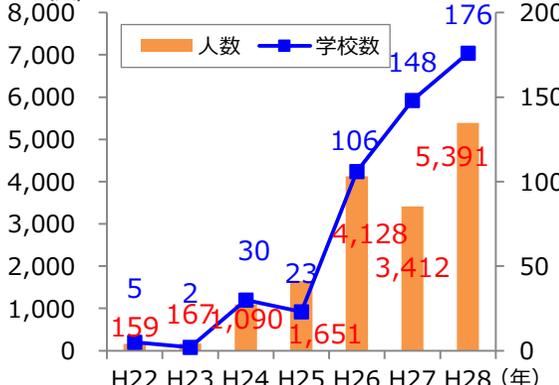
【唐桑高田道路】
【吉浜釜石道路】

- ◆ 震災後、復興国立公園の指定、震災学習等の取組みにより、観光入込客数は回復傾向。
- ◆ 復興祈念公園や重点道の駅の整備が進んでおり、津波防災文化の情報発信機能が充実予定。
- ◆ 今回開通区間を含めた復興道路等の整備に伴い、広域観光ルートが形成され、さらなる観光入込客数の増加が期待。

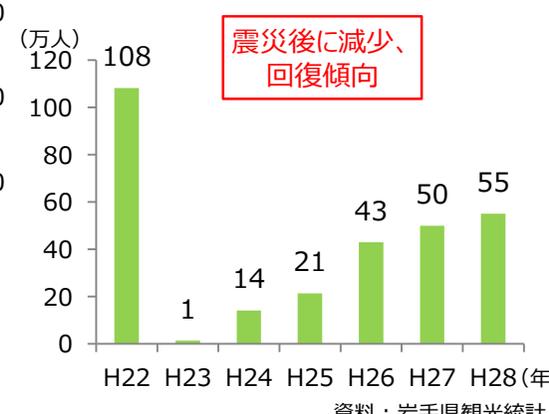
▼陸前高田市周辺の広域観光ルート



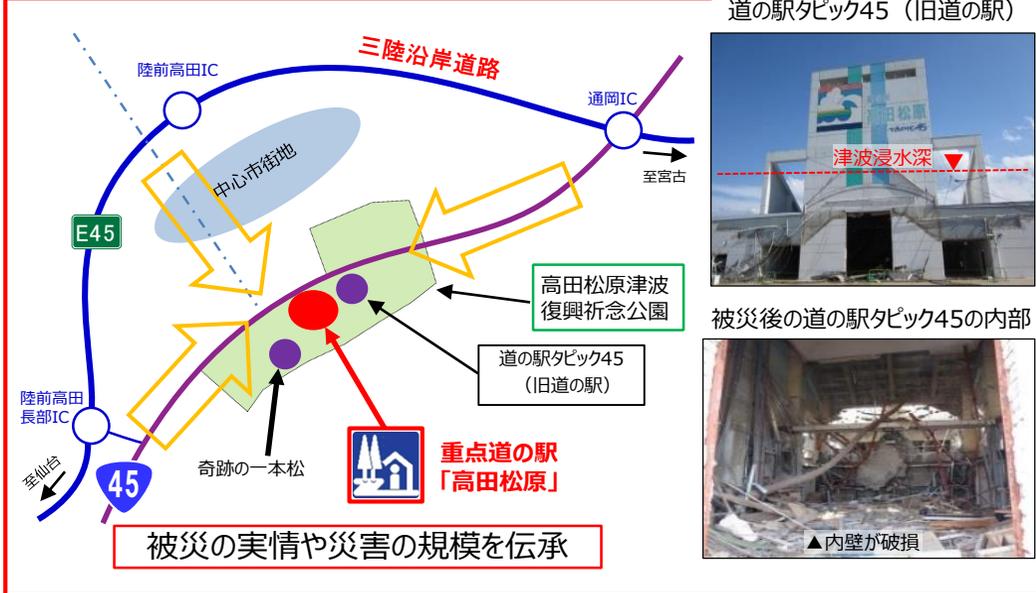
▼大船渡市の教育旅行受入数



▼陸前高田市観光入込客数



復興道路 (三陸沿岸道路) から震災遺構にアクセス



観光振興の支援（陸前高田市内の混雑緩和）

【唐桑高田道路】

- ◆ 陸前高田市内では奇跡の一本松交差点などで、混雑による速度低下が発生している。
- ◆ 中心市街地では、高田地区、今泉地区の土地区画整理事業が進行中であり、新たな中心市街地の整備が進む。
- ◆ 今回の開通により、三陸沿岸道路への通過交通転換に伴う混雑緩和が図られ、目的地へより円滑なアクセスが可能となることに期待。



奇跡の一本松交差点が混雑

▼写真1 奇跡の一本松交差点混雑状況



▼写真2 国道45号混雑状況

